



P.1
社長メッセージ



P.5

特集1

持続可能な 社会を目指して

～リサイクル繊維
ECO BLUE®の進化～



P.7

特集2

CHORIくんで行こう！

～蝶理のグローバル拠点を、
僕と一緒に見てみよう！～



CHORI Family

第73期 株主通信

2019年4月1日～2019年9月30日

CHORI

「Chori Innovation Plan 2019」の
最終年度として
連結経営基盤をさらに強化し、
新たなステージへと飛躍します。

代表取締役社長
先瀨 一夫



平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。また、豪雨・台風などの災害により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。皆様の安全と被災地の一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

2019年度上期業績報告と配当金について

2019年度上期業績は、売上高1,644億円（前年同期比5.1%減）、営業利益46億円（同12.3%増）、経常利益49億円（同7.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益32億円（同9.3%増）と微減収となりましたが各段階利益は増益となり、上期の経常利益としては、昨年に引き続き、過去最高益を更新しました。

セグメント別の業績は、繊維事業では、国内消費マインドが回復せず国内市場全般が低調に推移したことなどにより減収となりましたが、概ね前年同期並みを確保しました。一方で、海外素材分野などが堅調に推移したことにより収益性が改善し、増益となりました。化学品事業では、バルク商材である有機化学品分野の市況低迷などにより減収となりましたが、ファインケミカル・無機化学品・ライフサイエンス分野などが堅調に推移したことにより、増益となりました。機械事業では、中南米向け車輪事業が堅調に推移したことに加え、アフリカ・東南アジアなど新規市場での取り扱い拡大が継続しており、増収増益となりました。

このような状況のもと、2019年度配当金は、中間配当金を1株当たり31円、期末配当金予想を31円とし、年間配当金は、1株当たり62円と7期連続の増配を予定しています。

環境問題を捉えたビジネスを拡大

中期経営計画「Chori Innovation Plan 2019」（以下、CIP2019）の基本戦略の1つとして、「新規開発・事業投資、M&A」を掲げ、「成長分野への事業投資」を推進しています。CIP2019の最終年度（2019年度）目標である売上高3,300億

円、経常利益85億円は、2018年度に1年前倒しで達成しました。2019年度は、ポストCIP2019に向けて連結経営基盤をさらに強化し、新たなステージへ飛躍できるよう、各取り組みを引き続き強化しています。その1つが、環境配慮型商材である、ポリエステル再生糸「ECO BLUE®」の取り組み拡大です（詳しくはP.5をご覧ください）。従来の「ECO BLUE®」では、糸から織物までの工程でしたが、本年9月にウツミリサイクルシステムズ（株）との協業を開始し、糸の原料となるペレットから織物まで幅広い工程を手掛けることが可能となりました。本年6月に大阪で開催されたG20大阪サミットでも海洋プラスチックごみ対策や地球環境等が重要なテーマとして掲げられており、廃プラスチックの適正管理やリサイクル等の実施を促進しています。本事業を通じて環境課題の解決に貢献する、より付加価値の高い商材を世に送り出していきます。

株主の皆様へ

当社グループは、創業150年以上の歴史を持ち、中国およびASEANを中心にグローバルネットワークを構築してきました。同時に、歴史や実績に満足することなく、何度も変革を行い、挑戦を続けてきました。近年では、アフリカ地域にも事業を拡大させています（詳しくはP.4をご覧ください）。

今後、繊維・化学品・機械事業を取り巻く環境は、これまで以上のスピードで変化することが予測され、変化に即応することが、何よりも重要になってきます。常に積極的なマインドを持ち、高い目標を掲げて何事にも挑戦する社員をこれからも育て、蝶理はさらなる成長を目指します。

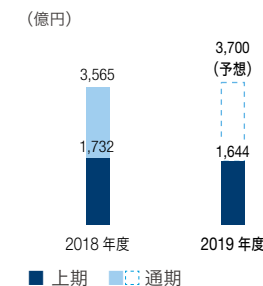
株主の皆様には、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、進化を続ける蝶理に、今後ともご期待いただければ幸いです。

2019年11月
代表取締役社長

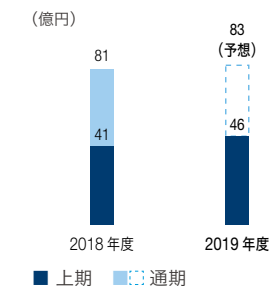
先瀨一夫

Financial Highlight

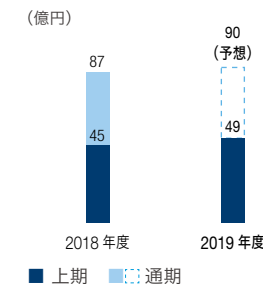
売上高



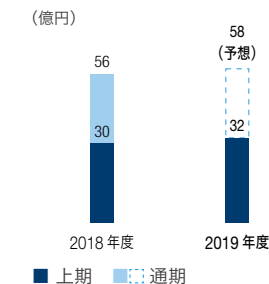
営業利益



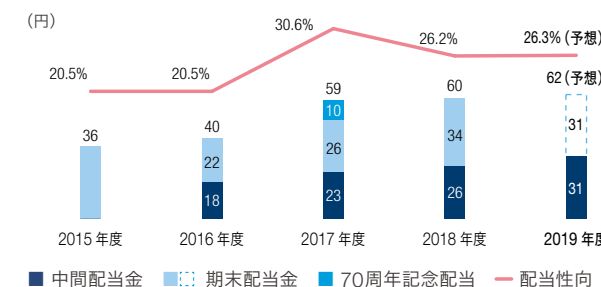
経常利益



親会社株主に帰属する
四半期(当期)純利益



1株当たり配当金・配当性向推移

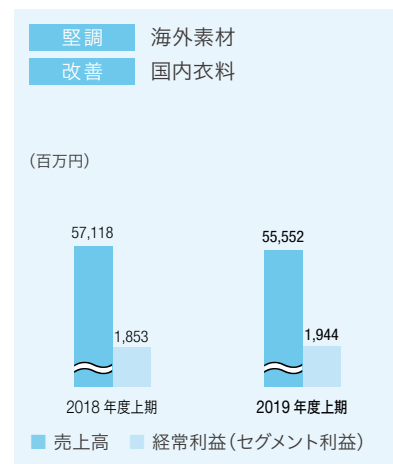


セグメント別事業概況

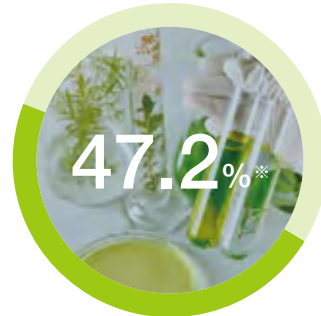
繊維事業



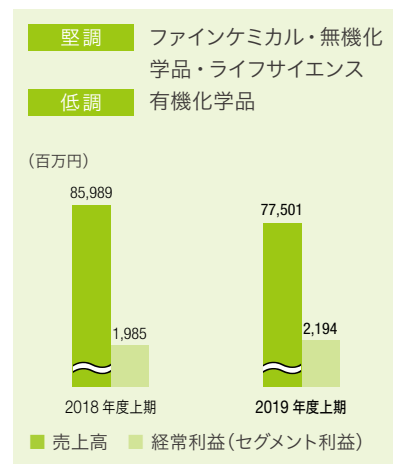
1861年創業以来の中核事業。繊維原料、資材、テキスタイル、機能衣料、スポーツ・アパレル製品等を広く取り扱っています。繊維原材料の調達から、織り・編み・染め・縫製に至るまでトータルに事業を展開するとともに、オリジナル商材の開発にも注力しています。



化学品事業



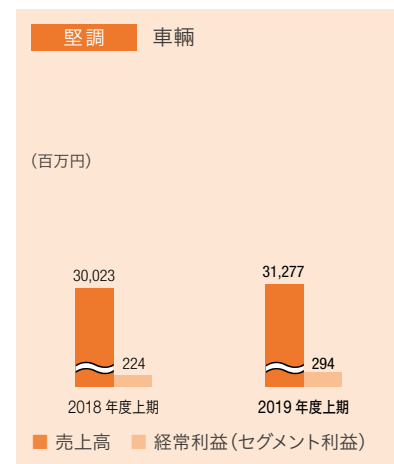
1956年、石油化学の将来性に着目し、化学品の取り扱いを開始。以来、有機・無機化学品や医薬原料、食品添加剤などを取り扱っています。グローバルネットワークを活かし、ニッチなニーズに応えることで他社との差別化を図っています。



機械事業



繊維事業、化学品事業と並ぶ中核事業。1956年以来、中南米向けに車輪や機械、関連資材などを取り扱っています。近年は、アフリカ、東南アジア等の新規市場の取り扱いが拡大するなど、グローバルネットワークを活かして、事業拡大を果たしています。



* セグメント別売上高構成比(2019年度上期)

化学品事業 TOPIC

アフリカビジネスへの布石。 ナイジェリアの化成肥料生産プロジェクトに参画

蝶理は、PLATINUM CORPORATION FZE (以下、PLATINUM) がナイジェリア連邦共和国 (以下、ナイジェリア) で手掛ける化成肥料ブレンド工場の建設に対し、建設資金の一部を融資することを決定しました。PLATINUMはナイジェリアを中心とした西アフリカ地域で、自動車・農業・食品などの事業を展開しています。同工場はナイジェリア南西部のラゴス市郊外に2019年12月の完成を予定しており、化成肥料の生産能力は年間36万トンです。蝶理は長年培ってきたネットワークを活かし、同工場へ安定的に化成肥料原料の供給を行います。

今回の工場建設により、土壌の性質や作物の種類により適した肥料をナイジェリア国内で生産することが

可能となります。また、化成肥料の販売を通じて、ナイジェリア国内の安定した食糧供給や農業の効率化に貢献します。今後は、現在取り組んでいる機械事業と合わせ、アフリカでの取扱高100億円を目指します。



持続可能な社会を目指して ～リサイクル繊維 ECO BLUE®の進化～

Question

何の数字？

30万トン / 65万トン

Answer

日本で1年間に回収されるペットボトルのうち、
**国内でリサイクルされている
ペットボトルの量**です。

残りの35万トンは焼却処分をしたり、アジア諸国に輸出していましたが…。近年、世界的なプラスチックごみの増加を受け、アジア諸国では、有害廃棄物の輸入規制が強化されています。その結果、プラスチックの再資源化の取り組みが各国で拡大しています。日本のペットボトルは世界的に見ても綺麗な状態で回収されており、価値のある資源です。

■ ウツミリサイクルシステムズ(株)との共同事業により、ECO BLUE®が進化

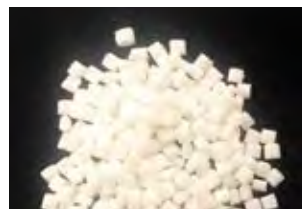
2019年9月、蝶理はウツミリサイクルシステムズ(株)との共同事業を決定しました。同社は、繊維用リサイクルペレット※の製造で国内最大規模の会社です。蝶理はこれまで、再生ポリエステル糸「ECO BLUE®」を展開し、糸から生地までを手掛けるリサイクルのサプライチェーンを構築していました。加えて、この共同事業により、下記の取り組みが可能となります。

- 1 リサイクルのさらに川上となるペレット事業まで参入すること
- 2 白度の高い高品質なペレットを安定供給すること
- 3 廃ペットボトルの回収先まで把握し、品質管理に欠かさないトレーサビリティを確保すること

※ ペレット：ペットボトルを細かく砕き、粒状にしたもの。

これからのECO BLUE®

異物の混入が少ない国内産の廃ペットボトルを使用することで、白度の高い高品質なペレットが供給できます。これにより、従来困難だった高度な長繊維への加工も可能になりました。加えて、ECO BLUE®はCO₂排出量削減に貢献する取り組みであることから、公益財団法人廃棄物・3R研究財団より「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金」の認可を受けています。



ECO BLUE®のリサイクルペレット
(国内廃ペットボトルを使用)



海外品のリサイクルペレット

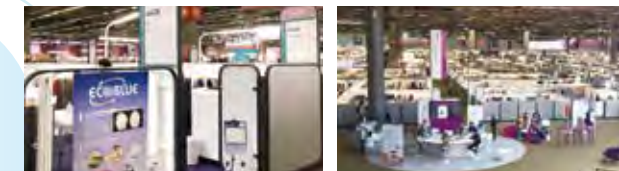
国内循環型の リサイクルシステムを実現

国内の消費者から回収されたペットボトルを圧縮・梱包(ペール化)し、再生可能なものを選別します。選別されたペールは洗浄・粉砕され、ペレットとなり、糸へと変身することで、スポーツウェアやユニフォームといった洋服に生まれ変わります。蝶理は約9億円を投資し、このペレットの製造に必要な押出機をウツミリサイクルシステムズ(株)に貸与し、国内一貫型リサイクルを行います。年間1万5千トンのペレットを生産するこの押出機は、2019年度内の稼働を目指しています。

ECO BLUE®の国内循環型リサイクル



クリエイティブファッションの国際見本市、
「ブルミエール・ヴィジョン・パリ2019年9月展」に
ECO BLUE®を出展しました!



世界各国から56,000名以上が来場した同見本市に出展されたECO BLUE®は、サステナブル(持続可能)なファッションとして注目を集めました。



繊維第一本部
合織・テキスタイル部
長谷川 玲奈

Voice 価値ある資源を活かしたい。蝶理の環境への想い

昨今、急速に需要が高まっているリサイクルポリエステルですが、原料の確保が課題でした。そのため、原料から一貫した取り扱いを可能とする今回の取り組みは、大きな進化です。

蝶理は古くからポリエステル合織原料に強みがあります。ポリエステルを原料とするペットボトルを再利用し、新たな繊維を生み出し、高次加工を施して最高品質のリサイクル製品を作り上げることに社会的意義があると感じています。このECO BLUE®によって、多くの人に廃ペットボトルの問題を身近に感じていただくことができればと思います。

2020年度には、ECO BLUE®を含めた蝶理の環境商材の売上高を、2017年度比10倍の100億円にすることを目標としています。また、トレーサビリティのさらなる確保に注力すべく、完成した Apparel 製品から蝶理が販売したペレットの使用を証明する識別情報を組み込むなどの取り組みを強化します。

特集2

CHORIくんと行こう!



蝶理のグローバル拠点を、僕と一緒に見てみよう!

CHORIくん
プロフィール

- ・誕生日 11月29日
- ・性格 好奇心旺盛で元気いっぱい
- ・特徴 楽しいことがないか探すために、鼻が少し大きめ

- ・特技 ダンス
- ・夢 ファッションと食の都、イタリアに行くこと
- ・家族 色違いの犬兄弟がたくさんいるよ

蝶理イメージキャラクター
CHORIくん

拠点数

13拠点

(現地法人6拠点、事務所7拠点)

売上高

526億円

人員数

210名

(ナショナルスタッフ含む)

中国事業ネットワーク

- 現地法人
- 事務所

2018年度末日現在

日中貿易に積極的に取り組んできた蝶理。中国人向けの日本語学習教材で、会社紹介文が掲載されたこともあるほど有名なんだ!



中国貿易のパイオニア、蝶理

蝶理は第二次世界大戦後、民間貿易が再開された1949年から海外展開を再スタートしました。1950年代にアメリカ、中国、1960年代にヨーロッパ、ドバイ、ロシア(当時のソビエト連邦)、1970年代にタイ、チリ、1990年代にインドネシアと、海外拠点を着実に拡充してきました。

なかでも、中国との関係は深く、日中国交正常化前の1961年には中国政府により「友好商社」第1号に指定され、2005年には、中国内販権・貿易権を有する日本商社第1号の現地法人として蝶理(中国)商業有限公司を設立しました。中国において蝶理は、絶大なトップブランドとして根づいており、2018年10月には北京で開催された第一回日中第三国市場協力フォーラムに民間企業団の一員として参加しました。

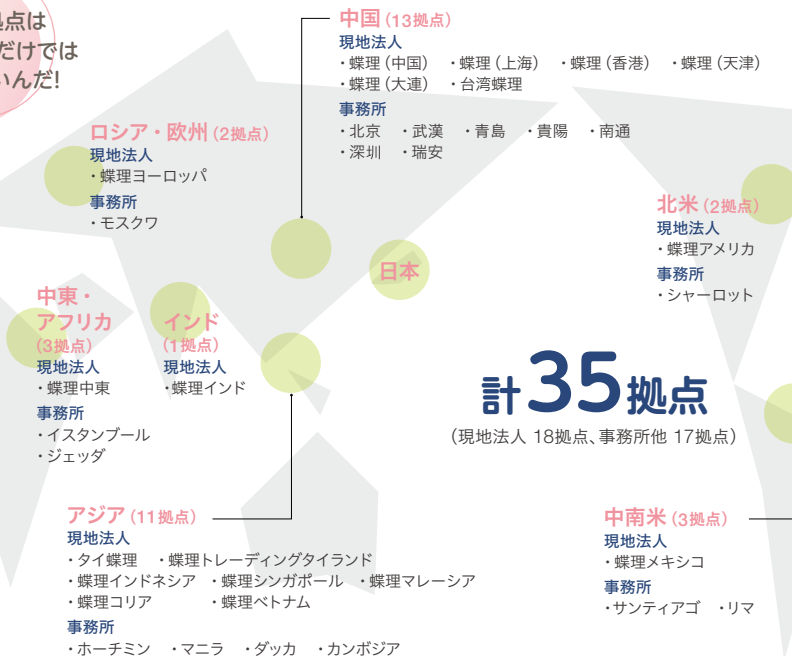
蝶理は、中国を生産拠点としてだけでなく重要な市場として、また、三国間取引の戦略拠点と位置づけて、これからも事業の強化・拡大を加速させていきます。

世界へ、未来へ! グローバル化の加速



拠点は中国だけではなくないんだ!

中期経営計画「Chori Innovation Plan 2019」に掲げる連結経営基盤強化として、蝶理はグローバル化のさらなる加速を進めています。2016年度には、蝶理ベトナム、蝶理メキシコを新規設立するとともに、イスタンブール事務所、リマ事務所を新たに設置しました。また、2018年度には、台湾支店を台湾蝶理として現地法人化させ、加えて蝶理マレーシアを100%子会社化するなど海外拠点の整備・拡充を行っており、2019年9月末現在、海外で計35拠点(現地法人18拠点、事務所他17拠点)のネットワークを築いています。その結果、海外への売上高比率は、2018年度には47.2%を占めています。



中国

主要部品など

メキシコ

組立・販売

PICK UP

メキシコの自動車組立製造メーカー、Giant Motors Latinoamericaへの投資

2017年2月より、中国の自動車メーカーの乗用車をメキシコでセミノックダウン方式で生産し、現地で販売するプロジェクトに参画しています。セミノックダウン方式とは、車輛を構成する部品を他国へ輸送し、その輸送先で部品を組み立て、車輛を完成させる生産方式です。中国製の自動車を蝶理が仲介しメキシコで生産するという、中国、日本、メキシコの3か国連携のプロジェクトであることから、現地メディアでも大きく取り上げられました。メキシコには現在19店の販売店がありますが、2019年度中には30店舗程度に増加する予定で、販売量の増加が見込まれています。

会社情報

会社概要 (2019年9月30日現在)

商号	蝶理株式会社 CHORI CO., LTD.
本店	大阪府大阪市中央区淡路町一丁目7番3号
資本金	68億円
設立	1948年9月2日 [創業1861年]
決算日	3月31日
従業員数	単体418名 (連結1,026名)

※ 上記単体従業員には、他社への出向者71名が含まれています。

役員 (2019年9月30日現在)

代表取締役社長 社長執行役員	先瀨 一夫
取締役 常務執行役員	藪 茂正
取締役 執行役員	渡邊 裕之
取締役 執行役員	吉田 裕志
取締役 執行役員	埜 和博
取締役 執行役員	中山 佐登子
取締役 (非常勤)	村山 良
取締役 監査等委員	降矢 純
社外取締役 監査等委員	澤野 正明
社外取締役 監査等委員	森川 典子
執行役員	圓井 亮
執行役員	郷田 範泰
執行役員	寺谷 義宏
執行役員	迫田 竜之

※ 社外取締役 澤野正明、森川典子の両氏につきましては、株式会社東京証券取引所に対し、独立役員として届け出ています。



蝶理は、「人」が最重要経営資源です。

蝶理は人事ビジョン「人を活かし、人と生きる。人を育て、人と育つ。人を繋ぎ、人に繋げる。」のもと、「人」を最も重要な経営資源と考えています。2018年2月には、「健康宣言」を策定し、健康経営の実現に向けて各種取り組みを行っています。

蝶理はこれからも、人を活かして、育て、さらに人を次世代へ繋ぐことで成長する企業を目指します。

健康宣言

蝶理はグループ社員一人ひとりがかけがえのない最重要の経営資源であるとの認識に立ち、以下の通り健康経営の推進を宣言します。

1. 健康への意識

蝶理は社員及び家族の健康が重要な経営課題であり、社員の活力が企業の活力であると考え、社員の健康意識の向上に努めます。

2. 健康経営への行動

蝶理は社員及び家族の健康維持・増進のための取り組みを積極的に支援、推進し、健康経営の実現を目指します。

3. 社会と未来への責任

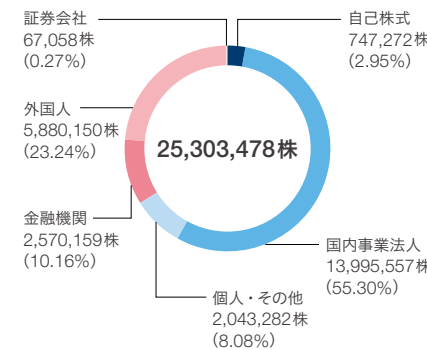
蝶理は健康な社員による健全な企業経営を通じ、社会への貢献を目指し、持続可能な成長を実現します。

2018年2月14日策定

株式情報 (2019年9月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	55,000,000株
発行済株式総数	25,303,478株
株主数	4,792名



※ 個人・その他には株主名簿上は当社の名義ですが、所有していない株式100株が含まれています。

大株主

株主名	所有持株数(千株)	持株比率 (%)
東レ株式会社	12,967	52.81
ビービーエイチ フィデリティ ビュリタン フィデリティ シリーズ インタリシツク オポチユニティズ ファンド	1,566	6.38
インタートラスト トラスティーズ (ケイマン) リミテッド ソールリー イン イッツ キャパシティー アズ トラスティー オブ ジャパン アップ	688	2.80
株式会社ワコール	548	2.24
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	533	2.17
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	444	1.81
ビービーエイチ フォー フィデリティ ロー プライズ ストック ファンド (プリンシパル オール セクター サポートフォリオ)	426	1.74
エムエルアイ フォークライアントジェネラル	296	1.21
オムニノンコラテラルノントリーティービーピー	296	1.21
GOVERNMENT OF NORWAY	259	1.06
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口5)	249	1.02
ステート ストリート バンク アンド トラスト クライアント	249	1.02
オムニバス アカウント オーエムゼロツウ 505002	249	1.02

※ 上記のほか当社所有の自己株式747,272株 (2.95%) があります。

※ 持株比率は自己株式 (747,272株) を控除して計算しています。

※ 所有持株数は千株未満を切り捨てています。

※ 持株比率の割合は小数第3位を四捨五入しています。

※ 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)、日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)、日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口5) の所有持株数は、すべて信託業務に係るものです。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当の基準日	3月31日 (中間配当を行う場合は9月30日)
定時株主総会	毎年6月中
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告方法	電子公告 (https://www.chori.co.jp/) ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。
郵便物送付先 電話お問い合わせ先 お取扱店	証券会社等に口座をお持ちの場合 お取引の証券会社等になります。 特別口座の場合 〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部 フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00～17:00) ・みずほ証券 本店、全国各支店プラネットブース (みずほ銀行内の店舗) ・みずほ信託銀行 本店および全国各支店
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行および、みずほ銀行の本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)
ご注意	支払明細発行については、「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。

株主インフォメーション

単元未満株式保有の株主様へ

単元未満株式については、市場で売買することができませんが、当社に対する買取・買増請求をしていただくことにより、株式の売却・単元株にするお手続きが可能となります。

例：株主様が80株をご所有の場合

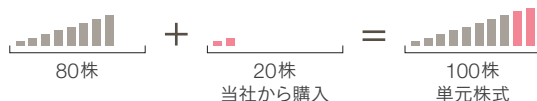
当社に対して、80株を市場価格で売却することができます。

買取請求



買増請求

100株（単元株式）に不足する20株を当社から市場価格で買い増し、単元株にすることができます。



お問い合わせ先

口座を開設されている証券会社など
※ 特別口座の場合は、みずほ信託銀行

📞 0120-288-324 〈通話料無料〉

証券会社にお預けでない特別口座の株式について

特別口座の株式の売買や譲渡のためには、特別口座から証券会社の口座への振替が必要です。

振替手順

- 1 証券会社に株主様ご名義の口座を開設
- 2 みずほ信託銀行に振替申請
(電話 0120-288-324 〈通話料無料〉)
- 3 みずほ信託銀行が振替処理

蝶理株式会社

東京本社
〒108-6216
東京都港区港南2-15-3
TEL 03-5781-6201

大阪本社
〒540-8603
大阪府大阪市中央区淡路町1-7-3
TEL 06-6228-5015

編集方針

株主通信のタイトルを

「CHORI Family」に刷新しました。

このタイトルには、「**株主の皆様と共に歩んでいく**」

蝶理の想いが込められています。

これからも、コーポレートスローガン

「あなたの夢に挑戦します。」のもと、

ステークホルダーの皆様のご期待にお応えし、

未来に向かって共に歩んでいきます。

なお、本冊子は、年1回のお届けとなります。

(「期末株主通信」は「定時株主総会招集ご通知」へ統合いたします。)



この報告書は、環境に配慮したFSC®認証紙とNON-VOCインキを使用して印刷しています。また、本文には見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。